

令和3年度学校改善策実施状況（○数字は重点施策）

最終評価

○	「ほぼ目標を達成できた」または「ほぼ目標を達成できそうである」
△	「一定の成果があった」または「一定の成果はあげられそうである」
×	「成果がなかった」「成果がなさそうである」または「実施できなかった」「実施を断念した」

滋賀県立堅田高等学校

A 学習指導

番号	改善策	評価
①	新しい学習指導要領に沿った生徒の学力定着と向上のため、授業改善・「学びの革新」に努める。	○
②	総合的な探究の時間のより一層の充実をはかる。	○

B 生活指導

①	問題行動の未然防止に努め、あらゆる機会を捉えて「あ・じ・み」指導を徹底する。	○
②	登下校の継続したマナー指導を行う。	○
③	学期毎の「いじめ」アンケートを継続し、「いじめ」の早期発見に努める。	○
④	部活動の活性化に努め、部活動加入率75%以上を継続する。	○
5	関係（支援）機関との連携強化に努める。	○
6	インクルーシブ教育システムの構築に向けて、「合理的配慮」に努める。	○

C 進路指導

①	キャリア教育を充実させ、生徒の進路実現をサポートする。	○
②	大学入試説明会に積極的に参加して入試情報を入手するとともに、大学入試制度改革へ向けての各種学習会に積極的に参加する。	△
③	進路指導をより充実させ、進路実現に向けて支援をする（①進路・3年出願指導検討会の実施②国公立大・難関私立大の推薦入試を志望する生徒への面接等の指導③四大講座、看護講座、就職、公務員講座を充実させる。）（新）	○
④	ベネッセハイスクールオンラインや夢ナビ等のデジタルコンテンツを学習や進路情報の収集等に有効活用し、進路指導を充実させる。	○
⑤	企業訪問、各種連絡会に積極的に参加し、求人開拓をおこなう。また、応募前職場見学への複数参加も確実にを行う。	○

D 学校行事

①	中学生体験入学をさらに充実させ、本校の特色をはじめ、学習活動や部活動の周知に努める。	△
2	修学旅行の準備を綿密に行い、充実した行事になるように努める。	○
3	令和3年度11月に実施する芸術鑑賞の企画・立案を行う。	○

E その他

1	堅田人権教育研究会参加に努める。	○
2	情報モラル教育の充実を努める。	○

小計18施策（うち重点施策12）

F 管理運営等（非公表）

①	（学年指導・学習）基礎学力の定着を図る取り組みとして朝のSHR時に小テストを行う。	○
②	（学年指導・学習）家庭学習の習慣化ができるよう、週末課題指導や学習時間チェックを提出させ、学習指導に努める。	△
3	（学年指導・学習）教室の整理整頓や個人ロッカー活用で学習環境を整える。	△
4	（学年指導・進路）定期的な面談を実施し、生徒の情報を的確に把握し、進路決定ができる意識の向上に努める。	△
⑤	（学年指導・進路）進路実現に向け、関係分掌との情報を密にし、生徒個々の状況に適した進路指導に努める。	○
⑥	（学年指導・生徒指導）基本的生活習慣を確立し、自律ある高校生の育成に努める。進路決定後についても同様に取り組む。	△
⑦	（学年指導・学年経営）進路指導・生活指導等、家庭環境の厳しい生徒、支援を要する生徒には、管理職や関係分掌、保護者と連携を密にしながら対応する。	○
8	（学年指導・学年経営）学年間及び他分掌、保護者との連携による生徒への対応に努める。	○
⑨	（学年指導・全体）提出物の期限を厳守する指導に努める。	△
10	（生徒指導）各学期に1度、部室点検を実施する。	○
⑪	（生徒指導）各行事（雁翔祭、避難訓練、薬物乱用防止講演会等）の実施時期を再検討する。（新）	○
12	（教務・広報）HPの更新のための人的環境を整え、HPの充実に努める。	△
13	（教務・図書）図書委員会を中心とした校内イベントや地域ボランティアなどの活動により読書推進に努める。	○
⑭	（教務）新しい学習指導要領に伴う学習評価等の変更事項に向けて準備をする。（新）	○
⑮	（教務・全体）オンライン環境整備・ICT教育・Teams等の急激な進行に伴う教員の組織的な運用の研修や活用方法の検討を実施する。（新）	○
⑯	（教務）Teamsの形を整える。教員間、教員と生徒間でのチーム編成を新しく提案する。（新）	△
⑰	（進路指導）進路行事を精選し、より生徒にあったものに充実させる。	○
⑱	（進路指導）3年進路面談で収集した情報を確実に集約し、以降の進路指導に活用する。（新）	○
⑲	（進路指導課・調査書委員会）ポートフォリオの記録を調査書に反映させる学校としての基準を定める。（新）	△
20	（進路指導課・調査書委員会）指定校推薦決定におけるルールについて見直す。 検討課題：特定大学の指定校受験者への大学入学共通テストの受験を義務化する。	○
21	（全体）2022年までに特進クラスと普通クラスの特徴を明確にする。	○
⑳	（全体）教育公務員として不祥事等の防止に努めるとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた取り組みを進める。	○

小計 22 施策（うち重点施策 14）

合計 40 施策（うち重点施策 26）